

## 日本環境教育学会 第20回大会（東京）

### 「持続可能な社会の構築に向けた環境教育の研究と実践の融合」

		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
7月25日 (土)	大会受付	研究発表						論文セミナー	総会 開会式	シンポ受付	記念シンポジウム (公開)	懇親会受付	懇親会
		ポスターセッション											
		環境教育メッセ（公開）											
7月26日 (日)	大会受付	プロジェクト研究		昼食		研究発表			自主課題研究		(注) スケジュールは、若干変更されることがあります。		
				若手会									
		教員セミナー			教員セミナー								
		環境教育メッセ（公開）											

大会当日は大学の食堂が開きますので、是非ご利用下さい（11時30分～13時30分）

- 期間 2009年7月25日（土）～7月26日（日）
- 会場 東京農工大学 府中キャンパス（東京都府中市幸町 3-5-8）
- 主催 日本環境教育学会（第20回大会実行委員会）
- 後援（予定） 環境省 農林水産省 国土交通省 文部科学省 経済産業省
- 協力 府中市

■第20回大会実行委員会 事務局

〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8 東京農工大学農学部環境教育学研究室

TEL/FAX: 042-367-5597

Email: jsee\_education2009@univcoop.or.jp

大会ウェブサイト: <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsoc/meet/taikai.html>

■日本環境教育学会 事務局

〒171-8588 東京都豊島区目白 1-5-1 学習院大学教職課程諏訪研究室

TEL: 03-3986-0221 内線 6754 FAX: 03-5992-1035

Email: jsee\_education@yahoo.co.jp

学会ウェブサイト: <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsoc/>

■大学生協学会支援センター 日本環境教育学会第20回大会 事務局

〒166-8532 東京都杉並区和田 3-30-22

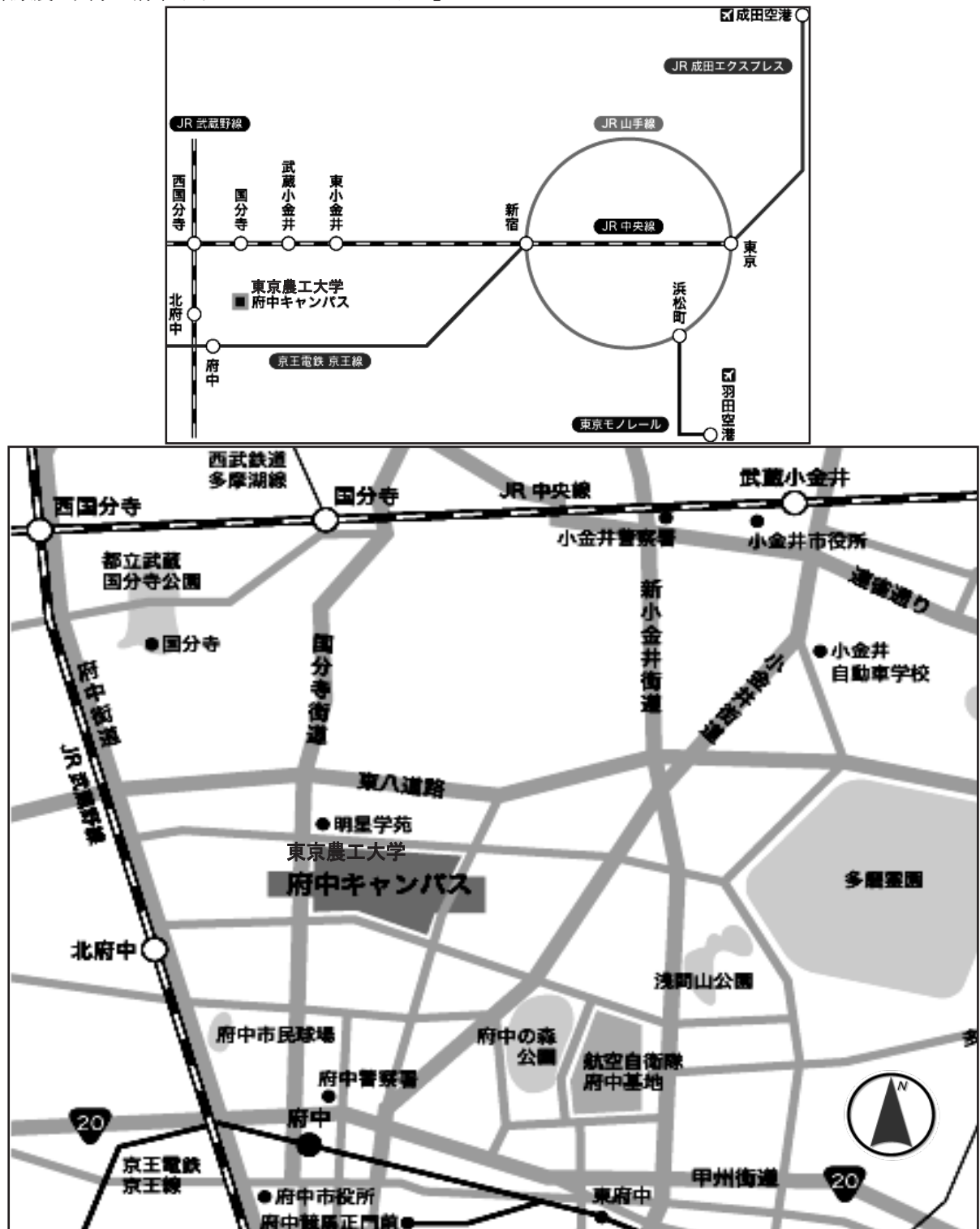
TEL: 03-5307-1175 FAX: 03-5307-1196（平日 10時～17時）

Email: jsee\_education2009@univcoop.or.jp

■教員セミナー 事務局

Email: jsee20th2009@gmail.com

【東京農工大学 府中キャンパス アクセスマップ】

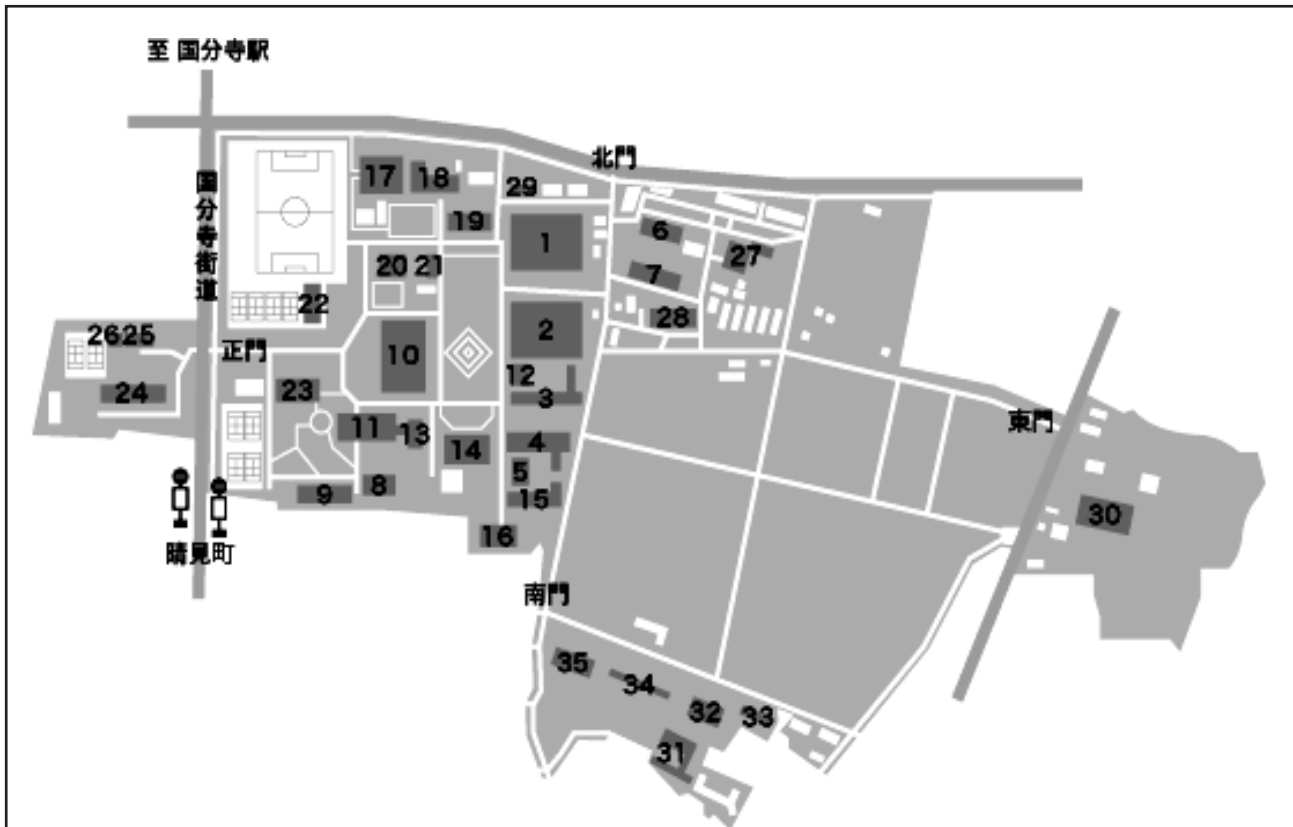


【交通案内】

- ・ JR 中央線「国分寺駅」下車、南口 2 番乗場から  
「府中駅行バス (明星学苑経由)」約 10 分「晴見町」バス停下車
- ・ 京王線「府中駅」下車、北口バスターミナル 2 番乗場から  
「国分寺駅南口行バス (明星学苑経由)」約 7 分「晴見町」バス停下車
- ・ JR 武蔵野線「北府中駅」下車、徒歩約 12 分

※大学には有料駐車場がありますが、駐車可能台数は限られていますので、公共交通機関をご利用ください。メッセ等への機材搬入につきましては、必ず事前に大会実行委員会事務局に連絡してください。

【府中キャンパスマップ】



1	1号館	2	2号館(総合情報メディアセンター他)	3	3号館
4	4号館	5	新4号館	6	5号館
7	6号館	8	7号館(産官学連携・知的財産センター府中サテライト他)	9	8号館
10	農学部本館	11	農学部第1講義棟	12	農学部第2講義棟
13	語学演習棟・国際センター府中	14	図書館	15	動物医療センター(家畜病院)
16	農学部附属硬蛋白質利用研究施設	17	体育館	18	総合屋内運動場施設
19	福利厚生センター(大学生協)	20	大学院連合農学研究科管理研究棟・アグロイノベーション高度人材養成セ	21	キャリアパス支援センター
22	運動場附属施設(ゴルフ練習場)	23	本部(学生系)・大学教育センター	24	本部管理棟(総務系、財務系)・女性キャリア支援・開発センター
25	保健管理センター	26	50周年記念ホール	27	農学部附属広域都市圏フィールドサイエンス教育研究センター
28	遺伝子実験施設	29	農学部RI実験研究室	30	乳牛舎
31	府中国際交流会館	32	楓寮(女子寮)	33	職員宿舎
34	職員宿舎	35	職員宿舎		

【参加者の方々へ】

- ・キャンパス内では、大会受付でお渡しした参加票(名札)を、必ず首から提げるようにしてください。
- ・昼食時には福利厚生センターの食堂が開きますので(11:30~13:30)是非ご利用ください。
- ・キャンパス内は原則として禁煙です。喫煙は指定場所でのみお願いします。(指定喫煙場所は第一講義棟南側、福利厚生センター(大学生協)西側などに設置されています。)
- ・ゆうちょ銀行のATM(土曜 9:00 ~ 12:30、日曜取扱いなし)が福利厚生センター前にございます。

【研究発表（口頭） 要領】

日時：7月25日（土）9:00~13:50、26日（日）13:00~15:55

会場：第一講義棟

★発表時間 1件15分（発表12分、質疑3分）

第1鈴：10分

第2鈴：12分（発表終了時間です。直ちに発表を終了してください。）

第3鈴：15分（質疑終了です。直ちに次の発表者と交代してください。）

- ・発表者は、1つ前の発表になりましたら会場の前の方の席に待機しておいてください。
- ・発表者は表題と発表者名を述べてから発表を始めてください。
- ・質問者は氏名と所属を言ってから発言してください。
- ・発表者はそれぞれのセッションの総合討論が終了するまで会場に待機しててください。

★発表方法 設置済みのWindows PC（PowerPoint2003）を使用してください。また、プリントアウトした原稿を1部ご持参ください。

- ・PCの操作は発表者の責任で行ってください。
- ・持ち込みPCでの発表をご遠慮ください。
- ・PowerPointのバージョンは2003です。2007形式で作成されたデータは、必ず98 - 2003形式で保存しなおしてください。
- ・データはUSBメモリスティックなどを用いて当日ご持参ください。発表直前のデータ操作はトラブルの原因になります。ご自身の発表前の休憩時間に会場備え付けのPCにデータをコピーしておくことをお勧めします。データコピーが可能な休憩時間は25日が① ~9:00、② 10:20~10:35、③ 11:55~12:10、26日が① ~13:00、② 14:20~14:35、となっております。

☆重要☆

昨今USBメモリを媒介にしてコンピュータに感染するウイルスの被害が多発しております。そこで今大会では、データコピー前に、ご持参いただいたUSBメモリに対するウイルスチェックをウイルスチェックコーナーにて行わせていただきます。必ず下表でご自身のウイルスチェックタイムを確認し、チェックコーナーにてUSBメモリのウイルスチェックを行ってください。その際のチェック時間短縮のため、USBメモリ内には発表に使用するデータのみを記録するようお願い申し上げます。ここで危険なファイルが見つかった場合、データを各部屋のPCにコピーすることが出来ません。そのため、この場合発表は要旨のみ（PowerPoint無し）で行っていただくことになります。必ず事前に、最新のバージョンのウイルス対策ソフトでUSBメモリをチェックし、安全を確認してからご持参ください。

	発表時間 ウィルスチェックタイム	
25日（土）	9:00-10:20	7:30-8:30
	10:35-11:55	8:30-10:00
	12:10-13:50	10:00-11:40
26日（日）	13:00-14:20	11:00-12:30
	14:35-15:55	12:30-14:05

★座長の皆様へ

- ・座長（司会者）は複数の関連発表とその後の質疑応答まで、責任を持って進行をお願いします。質疑応答が特定の発言者に偏らないよう、ご配慮願います。

### 【ポスターセッション 要領】

日時：7月25日（土）10:30~13:00

会場：第一講義棟2階 1講—24号

- ・展示スペースとして、1件につきA1サイズ（縦:841mm×横:594mm）のポスタースペースを用意いたします。
- ・発表者は学会会員1名に限ります。
- ・発表者は10時30分までに所定の位置に各自掲示し、16時までに取り外してください。
- ・発表者は、コアタイム（11:30～13:00）に質疑応答のため、ポスターの前で待機してください。コアタイム以外は自由閲覧としますので、発表者がその場にいる必要はありません。
- ・貼るための道具は実行委員会で用意いたしますので、必ずこちらを使ってください。ご自身で用意されたテープなどは使わないようにしてください。貼り方については、大会スタッフの指示に従ってください。
- ・撤収されていないポスターは実行委員会で処分いたします。保管はしません。ご了承ください。

### 【自主課題研究 要領】

日時：7月26日（日）16:00~18:00

会場：第一講義棟

- ・会場設営、進行等の運営は、全て企画者側で行い、終了後は会場を元の状態に戻しておいてください。
- ・各会場では研究発表（口頭）が16時まで行われています。準備等が必要であっても、研究発表を妨げることがないように注意してください。

### 【投稿論文の書き方セミナー】

日時：7月25日（土）14:00~14:25

会場：本館1階 講堂

- ・学会誌「環境教育」は、学会会員の皆さんの研究成果やユニークな実践報告を発表する場です。ところが実際に投稿される論文や報告には論文や報告としての基本的な体裁が整えられていないものが見受けられます。そこで今回、投稿論文の書き方セミナーを実施し、会員の皆さんの誰もが質の高い論文や報告を投稿できるよう、投稿論文の書き方について解説します。

### 【総会】※会員のみ参加可能です。

日時：7月25日（土）14:30~16:00

会場：本館1階 講堂

- ・総会の冒頭に日韓環境教育学会交流協定の調印セレモニーを行います。

### 【懇親会】

日時：7月25日（土）（受付18:30~）19:00~20:30

会場：福利厚生センター（生協） 食堂

- ・当日参加も可能です。ふるってご参加ください。当日参加の場合、会費は以下の通りです。

①一般会員：5,000円 ②学生会員：3,000円 ③非会員：5,000円

### 【プロジェクト研究】

日時：7月26日（日）9:00~12:00

会場：第一講義棟

プロジェクト研究Ⅰ 持続可能な開発のための教育（代表：阿部治）

プロジェクト研究Ⅱ グローバリゼーションのもとでの環境教育と開発教育（代表：朝岡幸彦・佐藤真久）

プロジェクト研究Ⅲ アジア・エリアにおける「持続可能な未来」のための環境教育とネットワークの構築（代表：谷口文章）

【第6回 若手会員の集い（若手会）】

日時：7月26日（日）12:00~13:00

会場：福利厚生センター（大学生協）2階 集会室

・環境教育研究の経験の浅い研究者が悩みや課題を解決するきっかけを得る場として、同じような悩みを抱えている研究仲間との交流や相互理解を促進する場が「若手会員の集い」です。ここでは、実践で抱えている課題であろうと、研究する課題であろうと、社会の問題であろうと、環境教育を学問として論じ研究することで課題解決に展望を見出すという学会本来の役割を出発点におきたいという思いが込められています。

【授業に生かす自然体験活動教員セミナー（教員セミナー）】

日時：7月26日（日）（受付9:00~）9:30~17:00

会場：本館2階 本-21号（分科会A）、23号（分科会B）、24号（分科会C）

本館1階講堂（全体会）

幼児教育・保育や学校教育の現場で自然体験活動の充実が求められていることを背景に、保育活動や授業の中での自然体験活動などの体験型環境教育の充実と、学校教員と学校外教育指導者との連携をめざした実践交流セミナーを開催いたします。

定員：100名 ※事前申し込みによる先着順ですが、定員に空きがある場合は当日参加も受け付けております。当日参加をご希望の方は各会場の受付にお問い合わせください。

★プログラム

7/26（日）	
9:30	開講式
10:00	分科会Ⅰ（講演会） A.幼児教育・保育 講師：神長美津子（東京成徳大学教授） B.小学校生活科・総合的な学習の時間 講師：田村 学（文部科学省初等中等教育局教科調査官） C.小学校理科 講師：村山哲哉（国立教育政策研究所教育過程調査官）
11:00	分科会Ⅱ（事例報告・午前の部）
12:00	昼食（各自）
13:00	分科会Ⅲ（事例報告・午後の部）
15:15	全体会 ・分科会報告 ・講評：日置光久（文部科学省初等中等教育局視学官）
17:00	終了

共催団体：財団法人河川環境管理財団、財団法人公園緑地管理財団、社団法人日本環境教育フォーラム、社団法人日本ネイチャーゲーム協会、社団法人農村環境整備センター、特定非営利活動法人自然体験活動推進協議会

★テキストについて

・分科会B（小学校生活科・総合的な学習の時間）、分科会C（小学校理科）に参加ご希望の方は、テキストとして、「小学校の授業に生きるネイチャーゲーム スタート編」（ネイチャーゲーム研究所、2007: 2,000円）をご持参ください（当日販売も致しますが、数に限りがございます。ご了承下さい）。

・また、各分科会に応じて下記の書籍のいずれかを参考書としてなるべくご持参ください。

「幼稚園教育要領解説」フレーベル館 200 円

「保育所保育指針解説書」フレーベル館 200 円

「小学校学習指導要領解説 総合的な学習の時間編」東洋館出版 116 円

「小学校学習指導要領解説 理科編」東洋館出版 65 円

「小学校学習指導要領解説 生活編」東洋館出版 101 円

#### 【記念シンポジウム】

日時：7月25日（土）（開場 16:00~）16:30~18:30

会場：本館 1 階 講堂

大会テーマ「持続可能な社会の構築に向けた環境教育の研究と実践の融合」に基づき、大会初日に 20 周年記念シンポジウムを開催いたします。

○基調講演

○シンポジウム テーマ「サステナビリティに貢献する環境教育の研究と実践」

パネラー / 植田和弘（京都大学大学院経済学研究科教授）千賀裕太郎（東京農工大学）、見上一幸（宮城教育大学）

コーディネーター / 大島順子（琉球大学）

#### 【環境教育メッセ】

日時：7月25日（土）9:00~16:00、26日（日）9:00~16:00

会場：第一講義棟 階段前スペース 1 階、2 階

一般公開プログラムとして、環境教育に関する書籍や教材、プログラム等を扱う事業者や団体によるコンベンション「環境教育メッセ（環境教育見本市）」を開催します。また昨年に引き続き、この会場内の「企業による環境教育コーナー」では、企業が取り組んでいる環境教育活動の PR が行われます。さらに 7 月 26 日（日）には、別会場で出展企業の取り組み報告「企業による環境教育シンポジウム」を予定しています。是非ご参加ください。

《企業による環境教育シンポジウム》

日時：7月26日（日）11:00~13:00

会場：第一講義棟 2 階 1 講 - 25

概要：出展企業による環境教育の取り組みの事例発表と、参加者・学会関係者とのディスカッションを行います。

#### 【エクスカージョン】

日程：7月24日（金）各コース参加費 300 円を当日徴収いたします。

A コース：東京農工大学農学部フィールドミュージアム（FM）多摩丘陵（午前の部）（定員：60 名）

プログラム：「先生のための森林環境教育プログラム」

(1) 内容：森林環境教育の目的と、樹木の炭素固定量の測定など、総合的な学習などに利用できるアクティビティやプログラムとその指導計画・指導案の例とともに紹介する。

(2) 集合・解散：現地に 8 時 30 分集合、9 時開始、12 時終了。

FM 多摩丘陵：京王線「平山城址公園駅」、または、京王相模原線「京王堀之内駅」からバス約 10 分「東京薬科大学前」下車。徒歩 10 分。FM 多摩丘陵 :042-676-9933,harahrs@cc.tuat.ac.jp

B コース：東京農工大学農学部フィールドミュージアム（FM）多摩丘陵（午後の部）（定員：20 名）

プログラム：「pH で環境を考える」

(1) 内容：降水の pH の測定、さらに渓流水の pH の測定と土壌の中和過程の実験。

(2) 集合・解散：現地に 12 時 30 分集合、13 時開始、17 時終了。

FM 多摩丘陵：京王線「平山城址公園駅」、または、京王相模原線「京王堀之内駅」からバス約 10 分「東京薬科大学前」下車。徒歩 10 分。FM 多摩丘陵 :042-676-9933,harahrs@cc.tuat.ac.jp

Cコース：森林総合研究所多摩森林科学園（高尾）（定員：40名）

プログラム：「科学園のフィールド・展示館で森林環境教育を考えてみよう」

入園料：300円（Cコース参加費として）

(1) 内容：「研究の森」の案内と「森林環境教育プログラム集」の紹介。

(2) 集合・解散：多摩森林科学園内科学館前にて13時集合、13時30分開始、17時終了。

集合場所の森林総合研究所多摩森林科学園はJR・京王線高尾駅から徒歩10分

森林総合研究所多摩森林科学園のURL: <http://www.ffpri-tmk.affrc.go.jp/index2.htm>

※当日はひとつのコースだけでもご参加いただけますが、A—Bコース（先生のための森林環境教育と実験系環境教育 in FM 多摩丘陵コース）、および、A—Cコース（たっぷり森林環境教育プログラムコース）として、2つのコースに参加することも出来ます。

※雨天時でも決行いたします。